

キャラクター名
櫻田博之

プレイヤー名

シンドローム	オルクス モルフェウス		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	16	性別	男
覚醒	探求	衝動	妄想	初期侵食率	28	%
出自	親戚と疎遠	経験	転校	邂逅	師匠	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	23
肉体	1	0	0			1	行動値	13
感覚	3	1	2			6	(非装備時)	13
精神	1	0	0			1	戦闘移動	18
社会	3	0	0			3	全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	3		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス:錬金術師	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:オルクス	2							
効果:								
ハンドレッドガンズ	1	5	マイナー					
効果: 「lv+4」の射撃武器作成、錬金術師の効果で攻撃力+5								
ペネトレイト	1	3	メジャー					
効果: 装甲値無視、ダイス1								
オーバーロード	1	3	オート				80	
効果: 攻撃力+「使用している武器一つの攻撃力」使用后破壊								
空間歪曲射撃	3	2	メジャー					
効果: 「射程:視界」に変更、ガード値-5								
要の陣形	3	3	メジャー					
効果: シナリオLV回								
カスタマイズ	2							
効果:								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「どっか〜ん☆、ポチっとな☆」

高校に通いながらUGNイリーガルも務める少年。
見た目は前髪が長く両目が隠れている。モヤシ体型。
性格は決して明るいとは言えないが一応コミュニケーションは取れる。
落ち着いている人物かのように周囲には思われているが親しい人にはかたまりで口調でしゃべり、若者言葉が主に増える。
能力はモルフェウスの錬成で作出す簡易的な爆発物。
様々なバリエーションがあり、その場に応じて戦いかたを変えていく感じ。
戦闘を始めると人格が変わったかのように豹変する。
ノリノリで相手に爆発物を投げて喜んだり、相手を仕掛けたトラップに誘導して倒そうとする事に固執したり若干危険人物になる

小さい頃から打ち上げ花火や、かんしゃく玉、爆竹や時計などにばかり興味が向き、いつか大好きな爆発物を使って仕事をしたいと考えていた。
小さい頃の夢は、花火職人と発破で漁をする漁師。
しかし、当然のようにその奇妙な趣味は周囲に理解されることはなく、親戚からも興味悪がられていた(当たり前)
そのストレスを解消するかのように毎日爆竹やかんしゃく玉で遊んでいたが、中2の時にその趣味を興味悪がった上級生に絡まれ、暴行を受けていた時に覚醒、簡易的な爆弾を作り出し、その上級生に投げつけて、火傷を負わせる大怪我をさせた。
幸い一命を取りとめ、後遺症も残らなかったが世間の目が気になり転校した経験がある。
しかし、人を傷付けた過去を持ちながら、初めて自分の手で爆発物を作って心地のよい爆音を生み出した事により、能力を使う事への抵抗はなくなり、もっと幅広く爆発物を作ってみたい、もっと上手くなりたい、もっと爆発させたいという感情が生まれ一人で能力を扱うトレーニングをするようになり、オーヴァード組織にも喧嘩を吹っ掛けるようにもなったがUGNにもれなく敗北。そのまま見事に軍門に下った。
敗北して以降は以前の自信過剰な面は薄れ、割りりと謙虚になっている。